

アレルギー性鼻炎について

アレルギー性鼻炎は鼻粘膜のアレルギー疾患で、くしゃみ、鼻水、鼻づまりを3つの症状があることが特徴です。鼻アレルギー、花粉症ともよばれます。通年性アレルギー性鼻炎（一年中）と季節性アレルギー性鼻炎（ある季節だけ、花粉症はこれにあたります）に分けられます。

- (1) 診断 ; 「鼻のかゆみ、くしゃみ」「透明な鼻みず」「鼻づまり」の3つ症状があり、検査（血液検査、皮膚テスト、鼻汁の検査、誘発試験）結果を参考にして診断します。かぜや、副鼻腔炎とのちがいも見極めないとはいけません。
- (2) 検査 ; 血液検査、皮膚テスト、鼻水の検査（鼻汁好酸球）、誘発テスト（鼻の粘膜にアレルギーをつけてみて、粘膜が腫れるか観察します）などを行います。
- (3) 治療 ; アレルギーを回避するための指導、症状の種類と強さに応じた投薬（内服薬、点鼻薬）を行います。
積極的に治すことを目指した「舌下免疫療法」も行っています。
スギ花粉症（季節性アレルギー性鼻炎）での舌下免疫療法は、12歳以上の方が対象で、治療開始は毎年6月～12月となっています。

アレルギー性鼻炎は完全に治すことが難しい病気です。

治療の目標は

- ・症状がないか、あっても日常生活に支障がない程度、薬をあまり必要としない状態
- ・症状が安定していて、たまに悪くなる時も程度が軽く、頻度がすくないこと、
を目指します。